

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社岡山村田製作所		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒701-4241 岡山県瀬戸内市邑久町福元77番地	
本票作成	部署名：株式会社岡山村田製作所 管理部ファシリティ課				
主たる業種	分類コード	28	業種名：電子部品・デバイス・電子回路製造業		
事業の概要	事業内容：セラミック原料・インダクタ・多層デバイスの製造 従業員数：2,170名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	株式会社岡山村田製作所		岡山県瀬戸内市邑久町福元77番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 10 年度)					
	67,934 t CO ₂			64,537 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	株式会社岡山村田製作所		67,934 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

エネルギー消費機器の運用改善、高効率機器の採用により、CO₂排出量を基準年度から5%削減する。
(省エネ法で要求されている1%/年の改善)

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・社長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・共通ユーティリティー管理担当者、製造部門省エネ推進者で省エネ施策検討会を定期的実施

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
株式会社 岡山村田製作所	冬季の狙い湿度低減：51t-CO2/年 非生産日における空調機の内部循環回数低減：30t-CO2/年 屋根置き太陽光発電の設置：139t-CO2/年

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
株式会社 岡山村田製作所	空調の運用改善：117t-CO2/年 圧空ロスの削減：792t-CO2/年 集塵排気ファンの集約：21t-CO2/年 屋根置きソーラー発電設備の導入：1,692t-CO2/年 カーポートソーラー発電設備の導入：291t-CO2/年 オフサイトPPAの拡張：1,129t-CO2/年

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	屋根置きソーラー発電設備の導入：1,692t-CO2/年 カーポートソーラー発電設備の導入：291t-CO2/年
その他	有	オフサイトPPAの拡張：1,129t-CO2/年

【その他特記事項】

省エネ、自家発に限らず、中国電力様とオフサイトPPA等も駆使し、CO2排出削減に取り組んでいく。